

## 本論点整理の体系

## －IASB 及び FASB の DP の論点と本論点整理の論点との対応関係－

本論点整理で検討されている論点(「第1部」に「第2部」区分)と IASB 及び FASB のディスカッション・ペーパー「財務諸表の表示に関する予備的見解」(DP) で示されている論点のとの対応関係を示すと、以下の表のようになると考えられる。

IASB の DP の論点	論点整理第 1 部	論点整理第 2 部
1.財務諸表の表示の目的(一体性の目的・分解の目的・流動性及び財務的弾力性の目的)		【論点 A】財務諸表の表示の目的(一体性の目的・分解の目的・流動性及び財務的弾力性の目的)
2.事業と財務の区分		【論点 B】事業と財務の区分
3.所有者持分		
4.廃止事業	【論点 2】廃止事業に関連する損益の損益計算書における区分表示 【論点 3】売却目的保有の非流動資産の貸借対照表における区分表示	
5.マネジメント・アプローチ		【論点 C】マネジメント・アプローチ
6.各セクションにおける資産及び負債の純額表示		【論点 D】各セクションにおける資産及び負債の純額表示
7.報告セグメントレベルでの区分		
8.現行セグメント開示規定を変更する必然的改訂		
9.事業セクション並びに営業カテゴリー及び投資カテゴリーの定義		【論点 E】事業セクション並びに営業カテゴリー及び投資カテゴリーの定義
10.財務セクション並びに財務資産及び財務負債カテゴリーの定義		【論点 F】財務セクション並びに財務資産及び財務負債カテゴリーの定義
11.分類財政状態計算書(短期及び長期のサブカテゴリーに分類)[営業循環基準の廃止]	【論点 6】貸借対照表における流動固定区分と表示科目	
12.現金同等物の表示(現金とは区別)		

IASB の DP の論点	論点整理第 1 部	論点整理第 2 部
13.異なる測定基礎を有する類似資産及び負債の分解		
14.単一の包括利益計算書	【論点 1】包括利益の表示(1 計算書方式か 2 計算書方式かを含む)	
15.その他の包括利益の分類		
16.収益及び費用項目の機能別・性質別分解	【論点 4】損益の段階別表示 【論点 5】損益項目の性質別開示	【論点 G】収益及び費用項目の機能別・性質別分解
17.法人所得税の配分		
18.為替差損益の分解表示		
19.キャッシュ・フロー計算書の直接法による作成		【論点 H】キャッシュ・フロー計算書の直接法による作成
20.キャッシュ・フロー計算書を直接法で作成する場合のコスト		【論点 H】キャッシュ・フロー計算書の直接法による作成
21.バスケット取引の影響		
22.短期契約資産及び負債の満期の注記		
23.調整表		【論点 I】調整表
24.公正価値変動の分解		
25.代替的な調整表様式		
26.非経常的又は低頻度の事象（調整表の備忘欄）		